

令和2年度（2020年度）第8回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和2年（2020年）11月2日（月）11時00分～11時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出 席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	石橋 康弘
総合管理学部長	澤田 道夫
地域連携政策センター長	丸山 泰（リモート参加）
国際教育交流センター長	レイヴィンリチャード（リモート参加）
文学研究科長	虹林 慶（リモート参加）
学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎

監 事：公認会計士・税理士	河喜多 保典
弁護士	本田 悟士

欠 席：学術情報リサーチセンター長	北原 昭男
熊本県公立高等学校長会長	越猪 浩樹

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、佐藤教務入試課入試班長、尾方（圭）教務入試課教務班長、

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

（1）審議事項

① 令和3年度（2021年度）入学者選抜（環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻自己推薦型入試）における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき「令和3年度入学者選抜のうち、環境共生学部居住環境学専攻自己推薦型入試を実施し、環境共生学部教授会において判定を行ったので、ご審議いただきたい。試験は10月17日に実施した。募集人員は4名。選抜方法は、プレゼンテーション及び質疑応答を含む面接を行い、配点は100点。出願者は18名で全員が受験し、4名を合格と判定している。」との説明があった。続いて、石橋環境共生学部長から、資料1-2に基づき「プレゼンテ

ーション、面接を行った。僅差ではあるが定員の順位4位までを合格としたい。なお、COVID-19対策としてマウスガードの利用、消毒液の準備、受験生については発熱等の自己申告を依頼するなどして実施」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 令和3年度(2021年度)入学者選抜(総合管理学部総合管理学科自己推薦型入試)における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料2-1に基づき「令和3年度入学者選抜のうち、総合管理学部総合管理学科自己推薦型入試を実施し、総合管理学部教授会において判定を行ったので、ご審議いただきたい。試験は第1次選考10月17日(土)第2次選考同18日(日)に実施し、上位50位までを合格と判定している。」との説明があった。続いて、澤田総合管理学部長から、資料2-2に基づき「志願者173名(募集人員は50名)。選抜方法は、第1次選考は総合問題試験、その合格者に面接を行い、併せて自己推薦書の書類選考を基に採点したもの。第2次選考の面接において総合管理学部は歌や演武などがあるため、面接官は通常3名で行うが、直接面接するのは主任面接官だけ、残る2名はリモートによる実施とした。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 令和3年度(2021年度)入学者選抜(一般選抜)における追試験の実施要領について

事務局教務入試課から、資料3-1に基づき「前回の教育研究会議で追試験について承認いただいたが、追試験の詳細について、おって審議いただくこととしていた。今回、文科省から実施要項の変更により、本学も『令和3年度(2021年度)一般選抜追試験実施要領』を作成したので、ご審議いただきたい。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

なし

4 その他

次回日程 令和2年度(2020)第9回 11月16(月)午後2時40分～
本部棟2階 大会議室

5 閉会